

### 青壮年期：生活習慣病を予防し、健全な食生活を家族で実践する

- ・朝ご飯を食べ、生活リズムを整える。
- ・食と健康に関心を持ち、正しい知識を身につけ、生活習慣病を予防する。
- ・地域の産物や食文化を楽しむ。
- ・食の楽しさ、大切さを自ら感じ、次世代に伝える。
- ・食の安全や環境について正しい知識を身につけ、実践する。

### 高齢期：食を楽しみながら健康を維持し、豊かな食経験を次世代に繋げる

- ・1日3食とり、規則正しい生活を送る。
- ・主食・主菜・副菜のそろったバランスのよい食事を心がけ、いろいろな食品を食べる。
- ・食べることを楽しみ、体調にあった食事を実践する。
- ・食経験や食文化を次世代に伝える。
- ・口腔ケアを実践し、食べる力を維持する。

## 第5章 推進体制・進行管理及び数値目標

健康寿命の延伸を目指し、健康づくりに関わる様々な関係機関と連携しながら、総合的に事業を推進していきます。

事業の評価は、設定した評価指標に基づき、事業実施後に単年度及び最終年度に行います。また、計画の期間中も進捗状況を確認し、効果や効率を評価しながら必要に応じて事業内容等の見直しや廃止、拡充も行っていきます。

なお、「日田市健康づくり推進協議会」において計画の進捗管理及び評価を行います。

## 各計画における指標及び数値目標

### ① 健康ひた21計画における指標及び目標値

分野	指 標	策定値 (H30)	目標値 (R6)	評価時 期	備考
(1) 栄養・ 食生活 分野	1 毎日朝食を食べている割合の増加(1歳6か月、3歳)	93.5%	98.0%	毎年	1.6歳・3歳児健診問診票
	2 毎日朝食を食べている割合の増加(小学校5年生)	88.6%	98.0%	5年後	県の数値を参考
	3 毎日朝食を食べている割合の増加(中学校2年生)	85.1%	96.0%	5年後	
	4 毎日朝食を食べている割合の増加(高校1年生)	92.0%	94.0%	5年後	
	5 共食の割合の増加(朝食を1人で食べるがありますか(小学5年生))	—	90.0%	5年後	
	6 共食の割合の増加(夕食を1人で食べるがありますか(小学5年生))	—	95.0%	5年後	
	7 弁当や惣菜などを購入する時にカロリーやメニューなど成分表示を参考に して購入している人の割合の増加(男性)	6.3%	40.0%	5年後	県の数値を参考
	8 弁当や惣菜などを購入する時にカロリーやメニューなど成分表示を参考に して購入している人の割合の増加(女性)	9.3%	60.0%	5年後	
	9 夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある人の割合の 減少(20～40歳代男性)	28.8%	20.0%	毎年	特定健診質問票
	10 夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある人の割合の 減少(20～50歳代女性)	41.7%	20.0%	毎年	
	11 三度の食事を規則正しく食べている割合の増加(65～74歳)	80.3%	90.0%	5年後	
	12 三度の食事を規則正しく食べている割合の増加(75歳以上)	82.8%	90.0%	5年後	
	13 食生活改善推進員の増加	186人	240人	毎年	市保健事業の現況
(2) 運動・ 身体活 動分野	1 運動不足だと思う人の割合の減少(青壮年期)	82.4%	74.0%	毎年	特定健診質問票
	2 運動しようと思うとき、一緒に運動する仲間がいる人の割合の増加	45.3%	60.0%	5年後	
	3 1回30分以上軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている人の 割合の増加(20～64歳男性)	—	50.0%	5年後	
	4 1回30分以上軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている人の 割合の増加(20～64歳女性)	—	50.0%	5年後	
	5 運動不足だと思う人の割合の減少(65～74歳)	54.1%	50.0%	5年後	
	6 週に1回以上外出している人の割合の増加(75歳以上)	—	70.0%	5年後	
	7 運動しようと思うとき、一緒に運動する仲間がいる人の割合の増加 (65～74歳)	42.6%	45.0%	5年後	
	8 1回30分以上軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上行っている人の 割合の増加(65～74歳)	—	50.0%	毎年	
	9 ウォーキング等の運動を週に1回以上行っている人の割合の増加 (75歳以上)	—	50.0%	5年後	
	10 フレイルについて知っている人の割合の増加(65～74歳)	—	80.0%	5年後	
	11 フレイルについて知っている人の割合の増加(75歳以上)	—	80.0%	5年後	

(3) 歯・口腔の健康分野	1	妊娠中に歯科検診を受けた人の割合の増加	24.5%	35.0%	毎年	赤ちゃん訪問聞き取り
	2	仕上げ磨きをしている親の割合の増加	74.3%	80.0%	毎年	1.6歳・3歳児健診問診票
	3	1歳6か月児のむし歯保有率の減少	2.3%	1.65%	毎年	1.6歳健診問診票
	4	3歳児のむし歯保有率の減少	22.9%	20.0%	毎年	3歳児健診問診票
	5	1人あたりのむし歯本数の減少(12歳児)	1.02本	0.82本	毎年	
	6	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合の増加(青壮年)	—	30.0%	5年後	
	7	現在の歯の数の増加(65～74歳)	15.9本	20.0本	5年後	
	8	現在の歯の数の増加(75歳以上)	12.1本	20.0本	5年後	特定健康診査 有所見者状況(年齢階層別・性別)
	9	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合の増加(65～74歳)	—	50.0%	5年後	
	10	過去1年間に歯科検診を受診した人の割合の増加(75歳以上)	—	40.0%	5年後	
(4) 保健医療・喫煙分野	1	1歳6か月児健康診査受診率	—	100.0%	毎年	市保健事業の現況
	2	3歳児健康診査受診率	—	100.0%	毎年	
	3	特定健康診査受診率(※国民健康保険加入者)	36.1%	60.0%	毎年	特定健診等法定報告
	4	がん受診率の上昇 胃	10.7%	50.0%	毎年	市保健事業の現況
	5	肺	13.7%	50.0%	毎年	
	6	大腸	12.9%	50.0%	毎年	
	7	子宮頸	15.4%	50.0%	毎年	
	8	乳	13.6%	50.0%	毎年	
	9	喫煙している人の減少(男性)	23.7%	15.3%	毎年	特定健診質問票
	10	喫煙している人の減少(女性)	3.6%	3.6%	毎年	
	11	妊娠中の喫煙をなくす	2.6%	0.0%	毎年	母子手帳交付時質問票
	12	妊娠中あるいは授乳中に分煙に協力してくれる家族の割合の増加	90.0%	100.0%	毎年	
	13	メタボリックシンドローム予備群・該当者増加の抑制(40～59歳男性)	34.7%	34.7%	毎年	特定健康診査 有所見者状況(年齢階層別・性別)
	14	メタボリックシンドローム予備群・該当者増加の抑制(40～59歳女性)	11.3%	10.7%	毎年	
	15	糖尿病予備群増加の抑制(40～59歳男性)	7.6%	7.6%	毎年	
	16	糖尿病予備群増加の抑制(40～59歳女性)	7.3%	5.6%	毎年	
	17	糖尿病有病者増加の抑制(40～59歳男性)	8.9%	8.0%	毎年	
	18	糖尿病有病者増加の抑制(40～59歳女性)	4.5%	3.2%	毎年	
	19	脂質異常症該当者増加の抑制(40～59歳男性)	56.9%	54.2%	毎年	
	20	脂質異常症該当者増加の抑制(40～59歳女性)	38.7%	38.7%	毎年	
	21	年間新規透析導入者数の減少	—	12人	毎年	

(5) こころの健康分野	1	困ったことや悩みの相談をしたいとき、相談できる親の割合(乳児)	99.3%	100.0%	5年後	
	2	困ったことや悩みの相談をしたいとき、相談できる親の割合(幼児)	99.6%	100.0%	5年後	
	3	睡眠時間が6時間以下の人の割合(小学生)	4.5%	1.0%	5年後	
	4	睡眠時間が6時間以下の人の割合(中学生)	10.4%	8.0%	5年後	
	5	睡眠時間が6時間以下の人の割合(高校生)	29.4%	25.0%	5年後	
	6	睡眠で十分な休養がとれている人の割合(青壮年)	—	65.0%	5年後	
	7	趣味やボランティア活動など「こころの張りがある」と答えた人の割合(65～74歳)	73.8%	80.0%	5年後	
	8	趣味やボランティア活動など「こころの張りがある」と答えた人の割合(75歳以上)	58.0%	70.0%	5年後	
	9	自殺死亡者数の減少(全世代)	20.0人	11人以下	毎年	西部保健所報

② 食育推進計画における指標及び目標値

	指 標	策定値 (H30)	目標値 (R6)	評価時 期	備考
1	毎日朝食を食べている割合の増加(1歳6か月、3歳)	93.5%	98.0%	毎年	1.6歳・3歳児健診問診票
2	毎日朝食を食べている割合の増加(小学校5年生)	88.6%	98.0%	5年後	県の数値を参考
3	毎日朝食を食べている割合の増加(中学校2年生)	85.1%	96.0%	5年後	
4	毎日朝食を食べている割合の増加(高校1年生)	92.0%	94.0%	5年後	
5	共食の割合の増加(朝食を1人で食べるがありますか(小学5年生))	データなし	90.0%	5年後	
6	共食の割合の増加(夕食を1人で食べるがありますか(小学5年生))	データなし	95.0%	5年後	
7	弁当や惣菜などを購入する時にカロリーやメニューなど成分表示を参考にして購入している人の割合の増加(男性)	6.3%	40.0%	5年後	県の数値を参考
8	弁当や惣菜などを購入する時にカロリーやメニューなど成分表示を参考にして購入している人の割合の増加(女性)	9.3%	60.0%	5年後	
9	夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある人の割合の減少(20~40歳代男性)	28.8%	20.0%	毎年	特定健診質問票
10	夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある人の割合の減少(20~50歳代女性)	41.7%	20.0%	毎年	
11	三度の食事を規則正しく食べている割合の増加(65~74歳)	80.3%	90.0%	5年後	
12	三度の食事を規則正しく食べている割合の増加(75歳以上)	82.8%	90.0%	5年後	
13	食生活改善推進員の増加	186人	240人	毎年	市保健事業の現況
14	ほとんど毎食、主食・主菜・副菜のそろった食事をする割合の増加(高校生)	62.6%	50.0%	5年後	
15	朝食を食べている割合の増加(20歳代男性)	61.5%	85.0%	5年後	
16	朝食を食べている割合の増加(30歳代男性)	60.0%	85.0%	5年後	
17	バランスよく食品を選んだり、食事を準備できたりすることができる割合の増加(65~74歳)	78.7%	80.0%	5年後	
18	バランスよく食品を選んだり、食事を準備できたりすることができる割合の増加(75歳以上)	78.1%	80.0%	5年後	
19	食育に関心がある人の割合	54.4%	75.0%	5年後	